

Catalyst スイッチ、ケーブル、コネクタ、および AC 電源コード ガイド

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[コンソールと AUX ポートのケーブル](#)

[どの RJ-45 イーサネット ケーブルを使用すべきですか。](#)

[ハブ、スイッチ、ルータ、およびワークステーションへのケーブル](#)

[最も一般的なケーブル コネクタ](#)

[GBIC および SFP コネクタ](#)

[Catalyst 6500/6000 スイッチのコネクタとケーブル](#)

[Catalyst 5500/5000 のコネクタとケーブル](#)

[Catalyst 4500/4000 スイッチのコネクタとケーブル](#)

[Catalyst 3750 のコネクタとケーブル](#)

[Catalyst 3560/3560E のコネクタとケーブル](#)

[SFP モジュールのパッチ ケーブル](#)

[Catalyst 3550 のコネクタとケーブル](#)

[Catalyst 2970 のコネクタとケーブル](#)

[Catalyst 2950/2955 のコネクタとケーブル](#)

[Catalyst 2940 のコネクタとケーブル](#)

[Catalyst 2900/3500 XL のコネクタとケーブル](#)

[Catalyst スイッチ用の AC 電源装置、コネクタ、およびコード](#)

[Catalyst 6500/6000 シリーズ スイッチの電源装置とケーブル](#)

[Catalyst 5500/5000 シリーズ スイッチの電源装置とケーブル](#)

[Catalyst 4500/4000 シリーズ スイッチの電源装置とケーブル](#)

[Catalyst 2900/3500XL、2940、2950、3550 および 3750 シリーズ スイッチの電源装置とケーブル](#)

[RJ-21 と RJ-45 の間のピン配置](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントは、Catalyst 6500/6000、5500/5000 および 4500/4000 シリーズのスイッチング モジュール、および Catalyst 2900/3500 XL、2940、2970、2950/2955、3550 および 3750 シリーズの固定構成スイッチ用のケーブルとコネクタに関するガイドです。これらのスイッチ用の AC 電源装置、コネクタおよびコードについても説明されています。

前提条件

要件

このドキュメントを効果的に使用するには、スイッチ/スーパーバイザ、スイッチング モジュール、電源装置の部品番号や型番を確認する必要があります。そのためには、目で確認するか、[show module](#) コマンドを発行します (可能な場合)。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

コンソールと AUX ポートのケーブル

各種の Catalyst スーパーバイザ エンジン、コンソールポートへの端末やモデムの接続に、ロール型ケーブルまたはストレート型ケーブルのいずれかを使用します。Catalyst シリーズスイッチのコンソールポートへの端末やモデムの接続方法については、次のドキュメントを参照してください。

- [Catalyst スwitchのコンソールポートに端末を接続する方法](#)
- [Catalyst スwitchのコンソールポートへのモデムの接続](#)

レイヤ 3 (L3) スwitchまたはモジュール上の補助 (AUX) ポートの動作はルータ上の AUX ポートとほぼ同じで、モデムを接続するために使用されます。AUX ポートへのモデムの接続方法についての詳細は、『[モデム-ルータ間接続ガイド](#)』を参照してください。

どの RJ-45 イーサネット ケーブルを使用するべきですか。

RJ-45 シールドなしツイストペア (UTP) イーサネット ケーブルの接続に関してよくある質問は、ロール型ケーブル、ストレート型ケーブル、クロスケーブルの識別方法とその使用対象についてです。これらのケーブルの違いを識別するには、『[コンソールおよび補助ポートに関するケーブル接続ガイド](#)』の「[RJ-45 ケーブル接続のタイプ](#)」セクションにある比較ガイドを使用してください。

ハブ、スイッチ、ルータ、およびワークステーションへのケーブル

クロスケーブルとストレートケーブルは、スイッチのポートやインターフェイスをネットワークデバイスに接続するために使用します。これらのケーブルタイプそれぞれの使用対象を確認するには、次の表を調べてください。左側の列でデバイスを見つけ、一番上の行の別のデバイスと組み合わせます。これら 2 つのデバイスが交差したところが、それらを接続するために使用するケーブルの種類に該当します。

	ハブ	スイッチ	ルータ	ワークステーション
--	----	------	-----	-----------

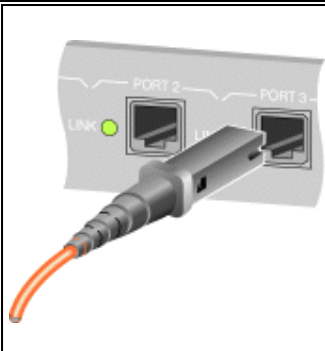
ハブ	クロス	クロス	ストレート	ストレート
スイッチ	クロス	クロス	ストレート	ストレート
ルータ	ストレート	ストレート	クロス	クロス
ワークステーション	ストレート	ストレート	クロス	クロス

注: Cisco IOS[®] ソフトウェアを実行する Catalyst スwitch のポートはレイヤ2 (L2) またはレイヤ3 (L3) ポートとして機能するために (ネイティブ) 設定することができます。ルータポートとして動作するレイヤ3 ポートから他のデバイスに RJ-45 ケーブルを接続する場合は、上記の表を使用してください。要約すると、ポートがレイヤ2 (スイッチポート) とレイヤ3 (ルータポート) のどちらのモードに設定されているかにかかわらず、使用するケーブルは変わりません。

最も一般的なケーブル コネクタ

次の図は、Catalyst スwitch で使用される最も一般的なケーブルの種類とコネクタを示しています。

RJ-45	RJ-21 Telco
	
<p>10/100 または 10/100/1000 イーサネット ポートおよび 1000Base-T Gigabit Interface Converter (GBIC; ギガビット インターフェイス コンバータ) または Small Form Factor Pluggable (SFP; 着脱可能小型フォームファクタ) GBIC ポートへの接続に使用されます。</p> <p>10/100/1000 イーサネットポートには、4 対ツイストペア カテゴリ 5、5e または 6 のケーブルを使用する必要があります。</p>	<p>10/100BASE-TX RJ-21 Telco インターフェイスへの接続に使用されます。Category 5 UTP ケーブルをオス型の RJ-21 とともにします。</p>
MT-RJ 光ファイバ	SC 光ファイバ

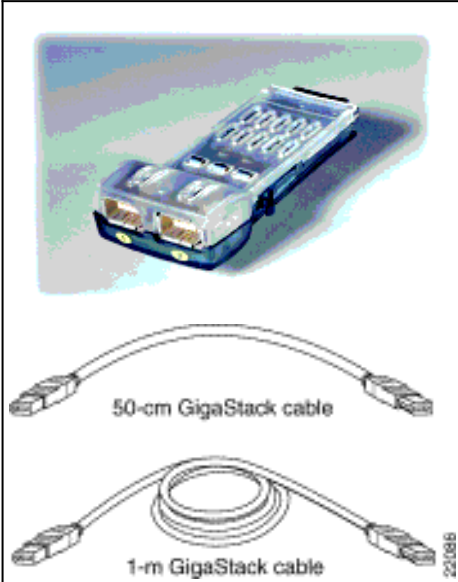
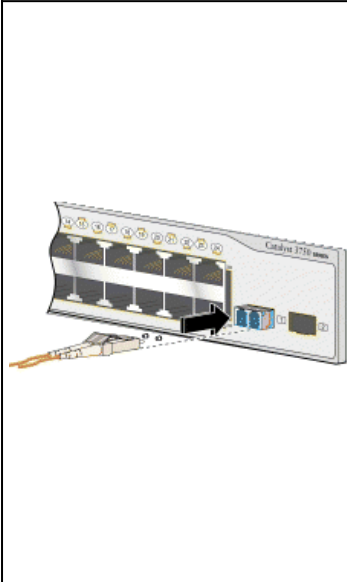


100Base-FX 光ファイバポートへの接続に使用されます。MT-RJ コネクタには、Multimode Fiber (MMF; マルチモードファイバ) ケーブルを使用します。

100Base-FX、1000Base-SX、長波長/ロングホール (LX/LH) および ZX 光ファイバポートまたは GBIC への接続に使用されます。MMF または Single-Mode Fiber (SMF; シングルモードファイバ) 光ファイバケーブルを使用します。

LC 光ファイバ

GigaStack



SFP 光ファイバ モジュールポートへの接続に使用されます。

GigaStack GBIC ポートへの接続に使用されます。Cisco GigaStack テクノロジーでは、独自の GBIC とケーブルを使用しています。

StackWise



Catalyst 3750 スイッチの背面パネル上の StackWise ポートへの接続に使用されます。Cisco StackWise テクノロジーでは、独自のコネクタとケーブルを使用しています。

GBIC および SFP コネクタ

多くの Catalyst スイッチ、スーパーバイザ エンジンおよびスイッチング モジュールには、取り外し可能な Gigabit Interface Converter (GBIC) または Small Form Factor Pluggable (SFP) タイプのコネクタが付いています。これらのダイアグラムはいくつかのもっとも一般的な GBIC および Catalyst スイッチで使用される SFP コネクタを示します。

注: Catalyst 2950 スイッチが例として使用されています。

<p>1000Base-X</p>	<p>1000Base-T</p>
<p>SC 光ファイバ コネクタと MMF または SMF ケーブルを使用します。 部品番号 : WS-G5484 (1000Base-SX GBIC) WS-G5486 (1000Base-LX/LH GBIC) WS-G5487 (1000Base-ZX GBIC)</p>	<p>RJ-45 コネクタおよびケーブルを使用します。 部品番号 : WS-G5483 (1000Base-T GBIC)</p>
<p>WS-X3500-XL Gigastack GBIC</p>	<p>SFP モジュール</p>
<p>Cisco Gigastack コネクタ</p>	<p>1000Base-T SFP 用の LC</p>

およびケーブルを使用します。 部品番号： WS-X3500-XL (GigaStack GBIC)	光ファイバ コネクタまたは RJ-45 を使用します。 部品番号： GLC-T (1000Base-T SFP) GLC-SX-MM (1000Base-SX SFP) GLC-LH-SM (1000Base-LX/LH SFP) GLC-ZX-SM (1000Base-ZX)
---	---

GBIC と SFP のサポートは、プラットフォームやソフトウェア バージョンに依存します。 ギガビット イーサネットのシステム要件は、GBIC のシステム要件、Coarse Wave Division Multiplexer (CWDM; 低密度波長分割多重化) GBIC、Gigastack GBIC、および SFP のシステム要件同様、次のドキュメントを参照してください。

- [Catalyst スイッチへのギガビット イーサネットの実装に関するシステム要件](#)
- [Catalyst GigaStack ギガビット インターフェイス コンバータ スイッチの互換性一覧](#)
- [1000BASE-T GBIC インストール ノート](#)
- [ギガビット インターフェイス コンバータ \(GBIC \) モジュールと Small Form-Factor Pluggable \(SFP \) GBIC モジュールのインストール情報および仕様](#)
- [GBIC, SFP, および受動デバイスに関する文書](#)

[Catalyst 6500/6000 スイッチのコネクタとケーブル](#)

スイッチのシャーシとスイッチング モジュールの部品番号を確認します。 次の表を使用して、使用されるコネクタおよびケーブルの種類と部品番号を照合します。

注: このガイドには、Catalyst 6000 Optical Services Module (OSM; オプティカル サービス モジュール) 用のケーブルや FlexWAN カード用のポート アダプタ ケーブルについては記載されていません。

OSM のケーブル配線や仕様については、『[オプティカル サービス モジュールのインストールと確認に関するメモ](#)』を参照してください。

FlexWAN ポート アダプタのケーブル配線や仕様については、『[FlexWAN モジュール ポート アダプタ インストール/コンフィギュレーション ノート](#)』を参照してください。

スイッチング モジュールの 部品番号	コネクタ タイプ	ケーブルの 説明	ケーブル /コネクタ の仕様
WS-X6148-RJ45V WS-X6248-RJ45 WS-X6348-RJ45 WS-X6348-RJ45V WS-X6548-RJ45 48 10/100 か 10/100 インライン インパワー イーサネットポ	RJ-45 (10/100 および 1000Base-T ポート用)	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP	Catalyst 6500/6000 ハードウェアガイド

<p>ート WS- X6148-GE-TX WS-X6148V- GE-TX WS- X6548-GE-TX WS-X6548V- GE-TX 48 10/100/1000 か 10/100/1000 イ ンラインパワ ーイーサネッ トポート (1000Base- T) WS- X6748-GE-TX 48 10/100/1000 のイーサネッ トポート (ス ーパバイザ 720 によって使用 されるのみ)</p>			
<p>WS-X6516-GE- TX 10/100/1000 Base-T ギガビ ットイーサネ ットポート X 16</p>	<p>RJ- 45 (1000Bas e-T GBIC 用)</p>	<p>カテゴリ 5、 5e、または 6 UTP</p>	
<p>WS-X6148- RJ21V WS- X6248-TEL WS-X6248A- TEL WS- X6348-RJ21V WS-X6548- RJ21 48 ポー ト 10/100 イー サネットポー ト</p>	<p>RJ-21 Telco (4 コ ネクタ)</p>	<p>カテゴリ 5 UTP ケーブ ル</p>	
<p>WS-X6024- 10FL-MT 24 10Base-FL ポ ート WS- X6224-100FX- MT WS-X6324- 100FX-MM WS-X6324- 100FX-SM WS-X6524- 100FX-MM 24 100Base-FX ポ ート</p>	<p>MT-RJ 光フ ァイバ</p>	<p>SMF/MMF 光 ファイバ</p>	

WS-X6416-GE-MT 100Base-FX ギガビットイーサネットポート (1000Mbps) × 16	MT-RJ 光ファイバ	MMF 光ファイバ	
WS-X6408-GBIC WS-X6408A-GBIC WS-X6416-GBIC WS-X6516-GBIC WS-X6516A-GBIC WS-X6816-GBIC GBIC モジュール スロット× 8 または 16	RJ-45 (1000Base-T GBIC 用)	カテゴリ 5、5e、6 UTP	
	SC 光ファイバ 1 (1000Base-SX/LX/ZX および CWDM GBIC)	MMF 光ファイバ	
Optical Interface Module (OIM) 1 ポート 10 ギガビットイーサネット WS-X6704-10GE 4 ポート 10 ギガビットイーサネットの WS-X6501-10GEX4 1 ポート 10 ギガビットイーサネット WS-X6502-10GE (スーパーバイザ 720 に よって使用されるのみ)	SC 光ファイバ	SMF または ディスパージョンシフト型 SMF 光ファイバ	
WS-X6724-SFP SFP モジュール スロット × 24 (Supervisor 720 専用)	RJ-45 (1000Base-T SFP 用)	カテゴリ 5、5e、6 UTP	
	LC 光ファイバ (1000Base-SX/LX/ZX SFP 用)	SMF/MMF 光ファイバ	

1 LX/LH GBIC には、GBIC と MMF の間にモード調整パッチコードが必要です。詳細は、『[コネクタおよびケーブルの仕様](#)』の「モード調整パッチコード」セクションを参照してください。

Catalyst 5500/5000 のコネクタとケーブル

スイッチング モジュールの部品番号を確認します。 次の表を使用して、使用されるコネクタおよびケーブルの種類と部品番号を照合します。

注: このガイドには、Catalyst 5000 Fiber Distributed Data Interface (FDDI; ファイバ分散データ インターフェイス) や Copper Distributed Data Interface (CDDI) ケーブル、Catalyst 5000 ATM ケーブル、または Catalyst 5000 トークン リング ケーブルについては記載されていません。 これらのモジュールのケーブル接続と仕様については、『[インストレーションの準備](#)』を参照してください。

スイッチング モジュールの部品番号	コネクタ タイプ	ケーブルの説明	ケーブル/コネクタの仕様
WS-X5013 WS-X5014 24 か 48 10-Base-T イーサネットポート WS-X5113 WS-X5223 12 か 24 100Base-TX イーサネットポート WS-X5203 WS-X5213A 12 イーサネットポート 10/100 の WS-X5224 WS-X5225R WS-X5234-RJ45 RJ45 24 イーサネットポート 10/100 の	RJ-45	カテゴリ 3 または 5 UTP ケーブル 1	Catalyst 5000 ハードウェア ガイド
WS-X5012 WS-X5012A WS-X5020 48 ポート 10Base-T イーサネットポート WS-X5239-RJ21 RJ21 48 イーサネット	RJ-21 Telco	カテゴリ 3 または 5 UTP ケーブル 1	

ポート 10/100 の			
WS-X5015-MT 24 10Base-FL ポート WS-X5236-FX-MT WS-X5237-FX-MT 24 100Base-FX	MT-RJ 光ファイバ	SMF/MF 光ファイバ	
WS-X5114 WS-X5201 WS-X5201R 100Base-FX ポート X 12	SC 光ファイバ (100Base-FX 用)	SMF/MF 光ファイバ	
WS-X5403 3 ポート GBIC モジュール スロット WS-X5410 9 GBIC モジュール スロット	SC 光ファイバ (1000BaseSX/LX/ZX GBIC 用)	SMF/MF2 光ファイバ	

1 カテゴリ 3 UTP ケーブルは、最大伝送速度 10 Mbps でデータを伝送できるため、10 Mbps ネットワーク デバイス専用で使用されます。Catalyst 5000 10Base-T telco スイッチング モジュールはカテゴリ 3 のケーブルを使用できますが、その他のすべての 10/100 Base-TX スイッチ モジュールにはカテゴリ 5 のケーブルが必要です。

2 LX/LH GBIC には、GBIC と MMF との間にモード調整パッチコードが必要です。詳細は、『[コネクタおよびケーブルの仕様](#)』の「[モード調整パッチコード](#)」セクションを参照してください。

[Catalyst 4500/4000 スイッチのコネクタとケーブル](#)

Catalyst 4500 スイッチング モジュールの詳細仕様のための[モジュール 外観](#)を参照して下さい。

Catalyst 4000 スイッチング モジュールの詳細な仕様については、『[Catalyst 4000 スイッチング モジュール](#)』を参照してください。

[Catalyst 3750 のコネクタとケーブル](#)

スイッチのシャーシの部品番号を確認します。次の表を使用して、使用されるコネクタおよびケーブルの種類と部品番号を照合します。

注: Catalyst 3750 スイッチは、背面パネルの StackWise ポートの接続に使用できる 0.5 m の

StackWise ケーブル同梱で出荷されます。これらの StackWise ケーブルは、Cisco の営業担当者からも注文できます。

- CAB-STACK-50CM= (0.5 m ケーブル)
- CAB-STACK-1M= (1 m ケーブル)
- CAB-STACK-3M= (3 m ケーブル)

部品番号	コネクタ タイプ	ケーブル タイプ	ケーブル/コ ネクタの仕様
WS-C3750-24TS WS-C3750-48TS 10/100 イーサネットポート×24 または 48 および SFP モジュール スロット×2 または 4	RJ-45 (10/100 ポート用)	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP ケーブル	Catalyst 3750 ハードウェア ガイド
	SFP : LC 光ファイバ (1000Base-SX/LX 用) または RJ-45 (1000Base-T 用)	SFP : SMF/MMF 光ファイバ、または Cat5、5e、または 6	
WS-C3750G-24TS 10/100/1000 × 24 および SFP モジュール スロット×4	RJ-45 (10/100/1000 ポート用)	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP ケーブル	
	SFP : LC 光ファイバ (1000Base-SX/LX 用) または RJ-45 (1000Base-T 用)	SFP : SMF/MMF 光ファイバ、または Cat5、5e、または 6	
WS-C3750G-24T 24 イーサネットポート 10/100/1000 の	RJ-45	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP ケーブル	
WS-C3750G-12S SFP モジュール スロット×12	SFP : LC 光ファイバ (1000Base-SX/LX 用) または RJ-45 (1000Base-T 用)	SFP : SMF/MMF 光ファイバ、または Cat5、5e、または 6	

Catalyst 3560/3560E のコネクタとケーブル

スイッチのシャーシの部品番号を確認します。次の表を使用して、使用されるコネクタおよびケーブルの種類と部品番号を照合します。

部品番号	コネクタ タイプ	ケー ブル タイ プ	ケーブル /コネクタ の仕様
WS-C3560-8PC	RJ- 45 (10/10 0)	2 ペア カテ ゴリ 5 、 5e 、 また は 6 UT P	Catalyst 3560 ハードウェアガイド はまた Cisco Small Form-Factor Pluggable (SFP) トランシーバ モジュール メンテナンスおよびトラブルシューティング を示します。 。
	RJ- 45 (10/10 0/1000)	4 ペア カテ ゴリ 5 、 5e 、 また は 6 UT P	
	SFP (100 Base- FX/LX/BX)	LC 光 ファイ	

		バ S M F/ M M F	
WS-C3560-24TS、WS-C3560-48TS、WS-C3560-24PS、WS-C3560-48PS	RJ 45 (10/100 の) SFP (1000Ba se-T)	2 ペ ア カ テ ゴ リ 5 、 5e 、 ま た は 6 UT P	
	SFP (100 0Base- LH/SX/ZX)	LC 光 フ ァ イ バ S M F/ M M F	
WS-C3560G-24TS、WS-C3560G-48TS、WS-C3560G-24PS、WS-C3560G-48PS	RJ 45 (10/100/1 000 の) SFP (1000Ba se-T)	4 ペ ア カ テ ゴ リ 5 、 5e 、 ま た は 6 UT	

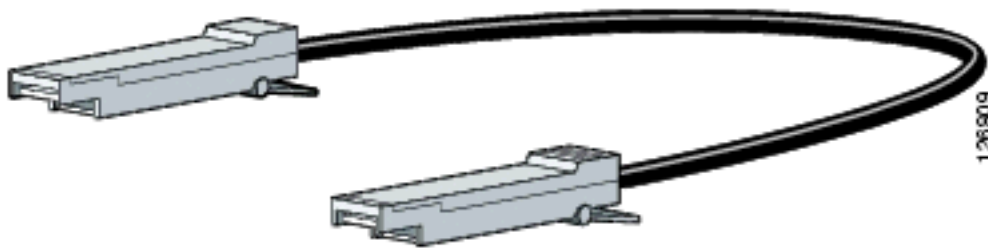
		P	
	SFP (1000Base-LH/SX/ZX)	LC 光ファイバ S M F / M M F	
WS-C3560E-24TD、WS-C3560E-24PD、WS-C3560E-48TD、WS-C3560E-48PD、WS-C3560E-48PD-F	RJ 45 (10/100/1000 の) SFP (1000Base-T)	4 ペア カテゴリ 5 、 5e 、 または 6 UT P	
	SFP (100Base-FX、1000Base-LH/SX/ZX)	LC 光ファイバ S M F / M M F	
	X2 ベース (10GBASE-SR/LR/ER)	S C 光ファイバ S M F /	

		M M F	
--	--	-------------	--

SFP モジュールのパッチ ケーブル

Catalyst 3560 スイッチでは、0.5 m の銅線で、両端に SFP モジュール コネクタが付いたパッチ ケーブルの SFP モジュール パッチ ケーブルがサポートされています。このパッチ ケーブルでは、2 台の Catalyst 3560 スイッチをカスケード構成で接続できます。

部品番号	説明
CAB-SFP-50CM=	Cisco Catalyst 3560 SFP 相互接続ケーブル (50 cm)



Catalyst 3550 のコネクタとケーブル

スイッチのシャーシの部品番号を確認します。次の表を使用して、使用されるコネクタおよびケーブルの種類と部品番号を照合します。

注: 一部の Catalyst 3550 スイッチは GigaStack GBIC をサポートしています。これには、CAB-GS-50CM (0.5 m ケーブル) または CAB-GS-1M (1 m ケーブル) のいずれかの Cisco 独自のケーブルが必要です。

部品番号	コネクタ タイプ	ケーブル タイプ	ケーブル /コネクタ の仕様
WS-C3550-12T 10/100/1000 のイーサネットポートおよび 2 つの GBIC モジュールスロット WS-C3550-12G 2 10/100/1000 のイーサネットポートおよび 10 の GBIC モジュールスロット WS-C3550-24-SMI、WS-C3550-24-DC-SMI WS-C3550-48-SMI WS-C3550-24-EMI WS-C3550-48-EMI 24 か 48 10/100	RJ-45 (10/100 または 10/100 インライン電源 または 10/100/1000 ポート用)	カテゴリ 5、5e、6 UTP	Catalyst 3550 ハードウェア ガイド
	GBIC : 1000Base-T GBIC 用の RJ-45 または SC 光ファイバ (1000Base-SX/LX/ZX および CWDM GBIC 用) または	GBIC : Cat 5、5e、6 UTP または	

のイーサネットポートおよび2つのGBIC モジュールスロット WS-C3550-24PWR-SMI WS-C3550-24PWR-EMI 2410/100 インラインパワー イーサネットポートおよび2つのGBIC モジュールスロット	は Gigastack GBIC	MM F/S MF 光ファイバまたは Giga Stack ケーブル	
WS-C3550-24-FX-SMI 100Base-FX ポート×24 および GBIC モジュールポート×2	MT-RJ 光ファイバ (100Base-FX ポート用) GBIC : 1000Base-T GBIC 用の RJ-45 または SC 光ファイバ (1000Base-SX/LX/ZX および CWDM GBIC 用) または Gigastack GBIC	MM F 光ファイバ GBI C : Cat 5、5e、6 UTP または MM F/S MF 光ファイバまたは Giga Stack ケーブル	

Catalyst 2970 のコネクタとケーブル

部品番号	コネクタ タイプ	ケーブル タイプ	ケーブル/コネクタの仕様
WS-C2970G-24T 10/100/1000 イーサネット × 24	RJ-45	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP	Catalyst 2970 ハードウェア ガイド
WS-	RJ-	カテゴリ	

C2970G-24TS 10/100/1000 × 24 および SFP モジュール スロット × 4	45 (10/100/1000 ポート用)	5、5e、または 6 UTP	
	SFP : RJ-45 (1000Base-T 用) または LC 光 ファイバ (1000Base-SX/LX/ZX 用)	SFP : Cat5、5e、 または 6 UTP または SMF/MMF 光ファイバ	

Catalyst 2950/2955 のコネクタとケーブル

スイッチのシャーシの部品番号を確認します。次の表を使用して、使用されるコネクタおよびケーブルの種類と部品番号を照合します。

注: このガイドには、Catalyst 2950 Long-Reach Ethernet (LRE; 長距離イーサネット) スイッチについては記載されていません。ケーブル配線や仕様についての詳細は、『[長距離イーサネット製品](#)』を参照してください。

注: Catalyst 2950 スイッチ サポート Gigastack GBIC、CAB-GS-50CM (0.5 メートル ケーブル) または CAB-GS-1M (1 メートル ケーブル) の Cisco 独自の ケーブルを必要とする。

部品番号	コネクタ タイプ	ケーブル タイプ	ケーブル/ コネクタの 仕様
WS-C2950-12 および WS-C2950-24 10/100 イーサネット ポート × 12 または 24	RJ-45	カテゴリ 5、 5e、 または 6 UTP ケーブル	Catalyst 2950 ハードウェアガイド
WS-C2955C-12 および WS-C2950C-24 12 か 24 10/100 のイーサネット ポートおよび 100BASE-FX 2 つのポート	RJ-45 (10/100 ポート用)	カテゴリ 5、 5e、 または 6 UTP ケーブル	Catalyst 2955 ハードウェアガイド

	MT-RJ 光ファイバ	MM F/S MF 光ファイバ	
WS-C2950G-12-EI、WS-C2950G-24-EI、WS-C2950G-24-EI-DC、および WS-C2950G-48-EI 10/100 イーサネットポート×12、24、または 48 および GBIC モジュール スロット×2	RJ-45 (10/100 ポート用)	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP	MM F/S MF 光ファイバまたは Giga Stack ケーブル
	GBIC : 1000Base-T GBIC 用の RJ-45 または SC 光ファイバ (1000Base-SX/LX/ZX および CWDM GBIC 用) または Gigastack GBIC	GBIC : Cat 5、5e、6 UTP または MM F/S MF 光ファイバまたは Giga Stack ケーブル	
WS-C2950SX-24 および WS-C2950SX-48-SI 24 か 48 10/100 のイーサネットポートおよび 2 つの 1000BASE-SX ポート	RJ-45 (10/100 ポート用)	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP	MM F/S MF 光ファイバ
	MT-RJ 光ファイバ (1000BASE-SX ポート用)		
WS-C2955T-12 WS-C2950T-24 WS-C2950T-48-SI 12、24 か 48 の 10/100 のイーサネットポートおよびイーサネットポート 2 10/100/1000 の	RJ-45	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP	

		ケーブル	
WS-C2955S-12 10/100 イーサネットポート×12 および 100Base-LX ポート×2	RJ-45 (10/100 ポート用)	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP	
	MT-RJ 光ファイバ	SMF 光ファイバ	

[Catalyst 2940 のコネクタとケーブル](#)

スイッチのシャーシの部品番号を確認します。次の表を使用して、使用されるコネクタおよびケーブルの種類と部品番号を照合します。

部品番号	コネクタタイプ	ケーブルタイプ	ケーブル/コネクタの仕様
WS-C2940-8TT-S 8 10/100 のイーサネットポートおよび 1 つの 10/100/1000 のポート	RJ-45	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP	Catalyst 2940 ハードウェアガイド
WS-C2940-8TF-S 8 10/100 のイーサネットポート、100BASE-FX 1 つのポートおよび 1 つの SFP モジュールスロット	RJ-45	カテゴリ 5、5e、または 6 UTP	
	MT-RJ 光ファイバ	MMF 光ファイバ	
	SFP : RJ-45 (1000Base-T 用) または LC 光ファイバ (1000Base-X 用)	SFP : Cat5、5e、または 6 UTP または SMF/MMF 光ファイバ	

[Catalyst 2900/3500 XL のコネクタとケーブル](#)

スイッチのシャーシとスイッチ モジュールの部品番号を確認します。次の表を使用して、使用さ

れるコネクタおよびケーブルの種類と部品番号を照合します。

注: このガイドには、WS-C2912-LRE-XL または WS-C2912-LRE-XL スイッチについては記載されていません。ケーブル接続および仕様に関する詳細については[製品概要](#) (Catalyst 2900 シリーズ XL スイッチ) の [Long Range Ethernet Ports セクション](#)を参照して下さい。

注: 一部の Catalyst 3500XL スイッチは GigaStack GBIC をサポートしています。これには、CAB-GS-50CM または CAB-GS-1M のいずれかの Cisco 独自のケーブルが必要です。

Catalyst 2900/3500XL スイッチ			
スイッチシャーシの部品番号	コネクタ タイプ	ケーブルの説明	ケーブル/コネクタの仕様
WS-C3508G-XL GBIC モジュール スロット×8	SC 光ファイバ (1000Base-SX/LX/ZX GBIC 用) または Gigastack GBIC	MMF/S MF 光ファイバ	Catalyst 3500XL ハードウェア ガイド Catalyst 2900XL ハードウェア ガイド
WS-C3512-XL WS-C3524-XL WS-C3524-PWR-XL WS-C3548-XL 10/100 または 10/100 インライン電源イーサネットポート×12、24 または 48 および GBIC モジュール スロット×2	RJ-45 (10/100 ポート用)	カテゴリ 5 UTP GBIC : MMF/S MF 光ファイバまたは GigaStack ケーブル	
WS-C2912-XL WS-C2924-XL 10/100 イーサネットポート×12 または 24	RJ-45	カテゴリ 5 UTP	
WS-C2924C-XL 10/100 イーサネットポート×22 および 100Base-FX ポート×2	SC 光ファイバ (100Base-FX ポート用)	MMF 光ファイバ	
拡張スロット付き Catalyst 2900XL スイッチ			
スイッチシャーシの部品番号	コネクタ タイプ	ケーブルの説明	ケーブル/コネクタの仕様
WS-C2924M-XL 10/100 イーサネットポート×24 およ	RJ-45	カテゴリ 5 UTP	Catalyst 2900XL ハードウェア ガイド

び拡張スロット×2			
WS-C2912MF-XL 100Base-FX ポート×12 および拡張スロット×2	SC 光ファイバ (100Base-FX ポート用)	MMF 光ファイバ	
Catalyst 2900XL 拡張モジュール			
スイッチシャーシの部品番号	コネクタタイプ	ケーブルの説明	ケーブル/コネクタの仕様
WS-X2914-XL WS-X2914-XL-V 4 イーサネットポート 10/100 の WS-X2922-XL 2 イーサネットポート 10/100 の	RJ-45	カテゴリ 5 UTP	Catalyst 2900XL ハードウェアガイド
WS-X2922-XL-V 2 100Base-FX ポート WS-X2924-XL-V 4 100Base-FX ポート	SC 光ファイバ (100Base-FX 用)	MMF 光ファイバ	
WS-X2931-XL GBIC モジュール スロット X 1	SC 光ファイバ (SX/LX GBIC 用)	MMF 光ファイバ	
WS-X2932-XL GBIC モジュール スロット X 1	RJ-45 (1000Base-T GBIC 用)		
WS-X2951-XL ATM-OC-3 × 1	RJ-45 (ATM-OC-3 用)	カテゴリ 5 UTP	
WS-X2961-XL ATM-OC-3 × 1	SC 光ファイバ (ATM-OC-3 用)	MMF 光ファイバ	
WS-X2971-XL WS-X2972-XL ATM-OC-3 × 1	SC 光ファイバ (ATM-OC-3 用)	SMF 光ファイバ	

[Catalyst スイッチ用の AC 電源装置、コネクタ、およびコード](#)

このセクションでは Catalyst 6500/6000、5500/5000 および 4500/4000 シリーズおよび Catalyst 3750、2950、2940、および 2900/3500XL シリーズ スイッチについては交流 電力供給、電源コネクタおよびコードの要約を見ます。国際的な電源の要件、DC 電源の要件、およびその他の技

術仕様については、次のセクションの対応する表にある「電源インストールのガイドライン」を参照してください。

モジュールが異なれば、必要な電力量も異なります。IP 電話機にはインライン パワー モジュールによって電源が供給されます。Cisco は IP 電話機に電源を供給するインライン パワー モジュールを提供しています。さまざまなラインカード、モジュール、スーパーバイザ エンジンをスイッチでサポートするには、正しい電源を選択する必要があります。Cisco では、ご使用のスイッチ用に正しい電源を選択するために使用できる [Cisco Power calculator](#) というツールを提供しています。[Cisco Power calculator](#) を起動して、製品ファミリ、スーパーバイザ エンジン、入力電圧、ラインカード、PoE デバイスの数を入力します。IP 電話機は PoE デバイスの一例ですが、ほとんどの IP 電話機は IEEE 802.3af デバイス - クラス 2 (7W) に該当します。次に、計算結果として、電源装置のさまざまな選択肢が Power Calculator に表示されます。その中から必要な電源装置を選択できます。電源装置は入力電圧が 200 および 240 ボルト AC の場合に、最大限の能力を正しく発揮します。

[Catalyst 6500/6000 シリーズ スイッチの電源装置とケーブル](#)


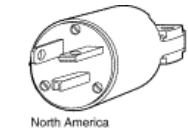
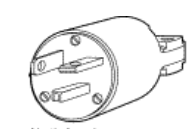
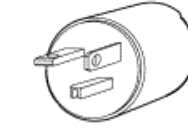


使用可能な北米標準の電源装置とケーブルを簡単に参照できるように、次の表に示します。詳細な仕様については、『[Catalyst 6500 の電源仕様](#)』を参照してください。次に、理解しておく必要がある重要な点を示します。


- 950W (PWR-950-AC)、950W DC (PWR-950-DC) および 1400W AC (PWR-1400-AC) が使用されるのは、Catalyst 6503 および Catalyst 6503-E スイッチだけです。
- 1000 W と 1300 W の電源装置を使用できるのは、Catalyst 6506、6509、および 6509-NEB-A スイッチだけです。1000 W および 1300 W の電源装置使用時には、スーパーバイザ エンジン SUP32 および SUP720 は非互換となります。
- フル装備の Catalyst 6513 スイッチで、2500 W の電源装置 2 台では十分に冗長性を確保できません。
- 低入力レンジ (100 ~ 120 VAC) で 2500 W の電源装置を使用する場合には、フル装備の Catalyst 6509、Catalyst 6509-E、Catalyst 6509-NEB、または Catalyst 6509-NEB-A スイッチでは冗長性を確保できません。
- 2500 W、2700 W、および 3000 W の電源装置は、2 つの異なる電圧レベル (110 Vac と 220 Vac) で使用できます。電源装置の出力は、供給される入力側の AC 電力によって異なります。出力を次の表に示します。
- AC 電源コードは 4000 W 電源装置 (WS-CAC-4000W-US=) に直接配線されています。NEMA L6-30 だけがサポートされます。
- 6000 W の電源装置は、Catalyst 6503、Catalyst 6503-E、および Catalyst 6504-E スイッチのシャーシにはインストールできません。
- 6000 W の電源装置を Catalyst 6506、6509、6509-NEB、および 6509-NEB-A のシャーシで使用すると、最大出力 4000 W で動作します。Catalyst 6506-E、6509-E、および 6513 で使用すると、最大出力 6000 W で動作します。
- 6000 W の電源装置には、AC 電力の入力が 2 つあります。AC 入力のさまざまな組み合わせと対応する総出力を次に示します。注: 電源入力が 110 Vac の場合、スイッチに電源を投入するためには、6000 W 電源装置の両方の AC 入力を接続する必要があります。
- Catalyst 6500 シリーズ スイッチでは、AC 入力と DC 入力の電源装置を同じシャーシに混在させられます。



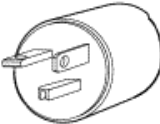

モジュールごとに電力要件が異なるので、1 つの電源装置で供給できるより多くの電力が必要になる構成もあります。電源管理機能では、インストールされているすべてのモジュールに 2 基の電源装置を使用して電源投入できます。しかし、両方の電源装置からの総電力が 1 台の電源装置の容量よりも大きくなることはないため、この構成では冗長性はサポートされません。電源の冗

長性に関する詳細な説明は、『Catalyst 6500 のソフトウェア設定ガイド』の「[電源管理と環境モニタリング](#)」を参照してください。

注: このドキュメントには、Catalyst 6500/6000 シリーズ スイッチ用に現在出荷されている電源装置で使用できる総電力および各 Catalyst 6500/6000 シリーズのラインカードからの供給量については記載されていません。この情報については、『[Catalyst 6000 シリーズ スイッチの電源管理](#)』を参照してください。




Catalyst 6500/6000			
電源装置の部品番号	電源コードの部品番号	コネクタタイプ	電源インストールのガイドライン
PWR-950-AC 950W 電源 WS-CAC-1000W 1000W 電源	CAB-7KAC-15 AC 電源コード北米 15A	 North America NEMA 5-15P plug (15A)	Catalyst 6500/6000
WS-CAC-1300W 1300W 電源装置	CAB-7513AC AC 電源コード北米 (110 Vac、20 A)	 North America NEMA 5-20P plug (20A)	
PWR-1400-AC 1400 W 電源装置	CAB-7513AC= AC 電源コード北米 (110 Vac、20 A)	 North America NEMA 5-20P plug (20A)	
	CAB-AC-2500W-US1= 250 Vac 16 A、ストレートブレードプラグ	 North America (Non-locking) (2500W power supply) NEMA 6-20 plug (20A)	
	CAB-AC-C6K-TWLK= 250 Vac 16 A、ツイストロックプラグ	 North America (Locking) (2500W power supply) NEMA L6-20 plug (20A)	
WS-CAC-2500W 2500W AC 電源装置	CAB-7513AC AC 電源コード北米 (110 Vac、20 A)	 North America NEMA 5-20P plug (20A)	
	CAB-AC-2500W-US1 250 Vac 16 A、ストレート		

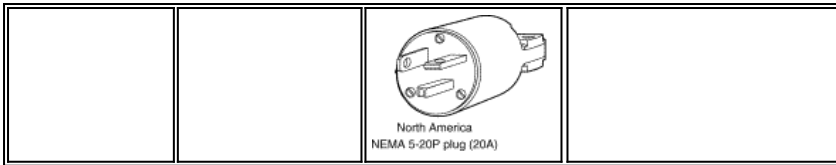
	トブレード NEMA 6-20 プラグ	 North America (Non-locking) (2500W power supply) NEMA 6-20 plug (20A)
	CAB-AC- C6K-TWLK 250Vac 16A、ツイス トロック NEMA L6-20 プラグ	 North America (Locking) (2500W power supply) NEMA L6-20 plug (20A)
PWR-2700- AC/4 2700W AC電源	CAB- 7513AC AC 電源コード 北米 (110 Vac、 20 A)	 North America NEMA 5-20P plug (20A)
	CAB-AC- 2500W-US1 250 Vac 16 A、ストレート ブレード NEMA 6-20 プラグ	 North America (Non-locking) (2500W power supply) NEMA 6-20 plug (20A)
	CAB-AC- C6K-TWLK 250Vac 16A、ツイス トロック NEMA L6-20 プラグ	 North America (Locking) (2500W power supply) NEMA L6-20 plug (20A)
WS-CAC- 3000W 3000 W AC 入力電 源装置	CAB- 7513AC= 110 Vac 20 A、 NEMA 5- 20 プラグ	 North America NEMA 5-20P plug (20A)
	CAB-AC- 2500W- US1= 250 Vac 16 A、 ストレート ブレード NEMA 6-20 プラグ	 North America (Non-locking) (2500W power supply) NEMA 6-20 plug (20A)
	CAB-AC- C6K-TWLK= 250 Vac 16 A、ツイスト ロック NEMA L6-20 プラグ	 North America (Locking) (2500W power supply) NEMA L6-20 plug (20A)

WS-CAC-4000W-US 4000 W AC 電源装置	電源装置 250 Vac 30 A に 接続された ケーブル	 <small>North America (Locking) (4000W power supply) NEMA L6-30 plug (30A, 250V)</small>	
WS-CAC-6000W 6000 W AC 電源装 置	CAB-7513AC= 110 Vac 20 A、NEMA 5- 20 プラグ	 <small>North America NEMA 5-20P plug (20A)</small>	
	CAB-AC-2500W-US1= 250 Vac 16 A、 ストレート ブレード NEMA 6-20 プラグ	 <small>North America (Non-locking) (2500W power supply) NEMA 6-20 plug (20A)</small>	
	CAB-AC-C6K-TWLK= 250 Vac 16 A、ツイスト ロック NEMA L6-20 プラグ	 <small>North America (Locking) (2500W power supply) NEMA L6-20 plug (20A)</small>	

Catalyst 5500/5000 シリーズ スイッチの電源装置とケーブル

使用可能な電源装置と電源コードの部品番号を簡単に参照できるように、次の表に示します。

Catalyst 5002、5505、5500、および 5509			
電源装置 の部品番 号	電源コード の部品番号	コネクタ タイプ	電源インストール のガイドライン
WS-C5008B (Catalyst 5002 および 5505)	CAB-7KAC	 <small>North America NEMA 5-15P plug (13A for Catalyst 5000 series, Catalyst 5002 and 5505 switches) (15A for Catalyst 5509 switches)</small>	Catalyst 5500/5000
WS-C5508 (Catalyst 5500)	CAB-7513AC	 <small>North America NEMA 5-20P plug (20A)</small>	
WS-C5518 (Catalyst 5509)	CAB-7KAC CAB-7513AC	 <small>North America NEMA 5-15P plug (13A for Catalyst 5000 series, Catalyst 5002 and 5505 switches) (15A for Catalyst 5509 switches)</small>	



Catalyst 4500/4000 シリーズ スイッチの電源装置とケーブル


電源装置、ケーブルおよび対応する部品番号については、『[Catalyst 4500 シリーズ ハードウェア インストール ガイド：インストールの準備](#)』の「[AC 電源システムの電源接続ガイドライン](#)」セクションを参照してください。

Catalyst 4000 の電源装置、ケーブルおよび対応する部品番号の一覧は、『[Catalyst 4000 シリーズ インストール ガイド：サイト計画](#)』を参照してください。

Catalyst 2900/3500XL、2940、2950、3550 および 3750 シリーズ スイッチの電源装置とケーブル

Catalyst 2900/3500、2940、2950、3550 および 3750 スイッチには、標準の 110 V、15 Amp AC 入力電源が必要です。詳細な電源仕様については、次のハードウェア インストール ガイドを参照してください。

- [Catalyst 3750 スイッチ ハードウェア インストール ガイド](#)
- [Catalyst 3550 マルチレイヤ スイッチ ハードウェア インストール ガイド](#)
- [Catalyst 2950 スイッチ ハードウェア インストール ガイド](#)

Catalyst 2900/3500XL、2940、2950、3550 および 3750			
電源装置の部品番号	電源コードの部品番号	コネクタタイプ	電源インストールのガイドライン
交換不能な内部 AC 電源装置	CAB-AC=	 North America NEMA 5-15P plug (15A)	N/A

RJ-21 と RJ-45 の間のピン配置

Catalyst ファミリの 10/100TX Telco スイッチング モジュールには、業界標準の RJ-21 コネクタが組み込まれており、100 Mbps のデータ レートを実現するために、互換性のあるカテゴリ 5 のケーブル システムを必要とします。

カテゴリ 5 の Telco ケーブルは、Cisco に直接注文できます。注文情報は、[Cisco.com](#) を参照してください。Cisco の部品番号に関する情報を次に示します。

モデル番号	説明
CAB-5-M180M120-10=CAB-5-M180M120-5=	10 フィート、オス型オス型への 180 度 120 度、カテゴリ 5 telco ケーブル 5 フィート、オス型オス型への 180 度 120 度、カテゴリ 5 telco ケーブル
CAB-5-	10 フィート、オス型オス型への 120 度

M120M120-10= CAB-5-M120M120-5=	120 度、カテゴリ 5 telco ケーブル 5 フィート、オス型オス型への 120 度 120 度、カテゴリ 5 telco ケーブル
CAB-5-M120HYD-10= CAB-5-M120HYD-5=	10 フィート、オス型 (12) RJ-45s への 120 度、カテゴリ 5 telco ケーブル 5 フィート、オス型 (12) RJ-45s への 120 度、カテゴリ 5 telco ケーブル

次の表に、Catalyst 10/100TX (および 10BaseT) RJ-21 スイッチング モジュールで使用されるピン配置を示します。

RJ-21 ピン番号	ワイヤの色	RJ-45 ピン番号	ポート番号
26	白/青	1	1
1	青/白	2	
27	白/橙	3	
2	橙/白	6	
28	白/緑	1	2
3	緑/白	2	
29	白/茶	3	
4	茶/白	6	
30	白/灰	1	3
5	灰/白	2	
31	赤/青	3	
6	青/赤	6	
32	赤/橙	1	4
7	橙/赤	2	
33	赤/緑	3	
8	緑/赤	6	
34	赤/茶	1	5
9	茶/赤	2	
35	赤/灰	3	
10	灰/赤	6	
36	黒/青	1	6
11	青/黒	2	
37	黒/橙	3	
12	橙/黒	6	
38	黒/緑	1	7
13	緑/黒	2	
39	黒/茶	3	
14	茶/黒	6	
40	黒/灰	1	8
15	灰/黒	2	

41	黄/青	3	
16	青/黄	6	
42	黄/橙	1	9
17	橙/黄	2	
43	黄/緑	3	
18	緑/黄	6	
44	黄/茶	1	10
19	茶/黄	2	
45	黄/灰	3	
20	灰/黄	6	
46	紫/青	1	11
21	青/紫	2	
47	紫/橙	3	
22	橙/紫	6	
48	紫/緑	1	12
23	緑/紫	2	
49	紫/茶	3	
24	茶/紫	6	
50	紫/灰	該当なし	該当なし
25	灰/紫	該当なし	該当なし

関連情報

- [LAN 製品に関するサポート ページ](#)
- [LAN スイッチングに関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)